

## 片マヒ自立研究会との出会い

邑上 晃

片マヒ自立研究会 100 回記念おめでとう御座います。

益々のご繁栄をお祈りいたします。

私は、佐藤さんの紹介で入りました。

入った時は、まだ、なんだかよくわかりませんでした。

2～3回伺っているうちに、だんだんわかってきました。

その内、あの人はラポールでよく会う人だと思い、だんだんと相手の方もわかってきました。

そのうち、三好さんが本を持ってきて皆さんに買ってもらいました。

私も買って読みました。「いいですね、いろいろと行けて、楽しいでしょうね」

そのうち、長山さんから本が届きました。

『あなたへの応援歌』は、子供時代にも苦勞して、社会人になってまた苦勞、やっと落ち着いたと思ったら、今度は脳梗塞になり苦勞のしっぱなしでしたね。

昔は、「苦勞は買ってでもしろ」と言われたけれど、こんな苦勞は、いやですね。

森山さんは、障害者ですか？ 講演をしたり、本を出したり、障害者ではないようですね。

皆さん、本を出すようなことがあるから羨ましいです。

でも、本当に私は思いました。

片マヒ自立研究会に入って良かった、と思います。

たまにしか行きませんが、また、勉強に

なります。佐藤さんから送ってもらった会報の、森山会長の巻頭言に、リハビリは、新しい自分を創ること、と出ていました。私は、靴擦れができて、また、私の右足は血流が悪く、治りが遅いと言われ、入院しました。入院して毎日、リハビリをしました。

2～3日して、思い出して、右足に力を入れて、立っていました。

それを毎日しましたら、今では、右足が内側に曲がっていましたが、2か月毎日リハビリで、右足に重点的に力を入れて立っていました。

ふっと、気がついたら、右足が真っ直ぐになっていました。

リハビリの先生も驚いていました。

森山会長の言ったとおりでした。

「心に決めたことは、必ず実現できる」とは本当に実現できました。

私が、片マヒ自立研究会に入っていなかったら、こんな良いことは、知らずにいたでしょう。

森山会長に感謝いたします。

長く続けて下さい。

森山さんが、80 歳になっても、元気で、片マヒ自立研究会に来て、また、巻頭言に出してください。

お願いします。

